

## 2017(平成 29)年度 第 6 回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：2017 年 10 月 2 日（月）18：30～20：00

場 所：きぼーる 千葉市ビジネス支援センター15階 会議室 5

### 1. 幹事出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□川畑真一支部長、△秋田義一、□秋元英郎、△今住則之、□大柳規幸、□岡部雅美、  
□河北慶介、△久保康弘、□熊田成人、□進藤秀明、△志澤達司、△長見茂、□竹田雅美、  
■中野 昇、□西田 宏、△浜崎 豊、□尾頭 誠、□保坂俊雄、□松井 隆、□宮田隆夫、  
□山本陽一、

オブザーバー：△見並勝佳

以上、委任状提出者も含め計 20 名（出席 14 名、委任状提出 6 名）の幹事が出席し、支部役員会は成立。

### 2. 議事概要

#### ・議長（支部長）挨拶

平成 29 年度活動組織に基づき、各委員会委員は活動を積極的に推進し会員の拡充を図ってほしい。

#### [審議事項]

##### (1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は河北幹事、議事録署名人は熊田幹事及び進藤幹事が指名・承認された。

##### (2) 平成 29 年度第 5 回役員会議事録の確認（資料 6-1）

・原案通り承認された。なお、議事録署名人の（署名捺印）は（署名捺印省略）とする。

#### 【委員会・チーム活動報告】

##### (1) 支部長（資料 6-2、6-3）

###### ①支部長報告

- ・支部長交代に伴い官庁、大学等の関係機関(13 組織)に挨拶回りをした。
- ・千葉県在住で、与党技術士議員連盟事務局次長の参議院議員で技術士（農業部門）進藤金日子氏（農林水産委員会委員）の秘書と面談し技術士活動への理解と協力を求めた。
- ・9/27 に行われた本部建設部会と関東甲信 8 県支部との会議には河北幹事が代理で出席。今後、建設部会と県支部間で定期的に緊密な情報交換を行いたいとの報告があった。

##### (1) 総務委員会（山本委員長）（資料 6-4、6-5）

###### 1) 総務委員会報告

###### ①千葉県支部平成 29 年度活動組織図の配布（資料 6-4）

## ②立替金の請求方法（資料 6-5）

役員 の活動に伴う立替金の請求方法について請求書のフォーマットが提示され了承された。なお、役員以外の一般会員には別途担当幹事から請求方法について告知することとなった。立替金の請求方法は、HP に掲載し、委員会・チームのメンバーに周知する。

## 2) 企画委員会報告（熊田委員長）（資料 6-6）

- ・今後の講演会の予定

第 53 回	10 月 14 日	CPD 科学技術講演会・見学会(千葉工大 東京スカイツリータウンキャンパス 8F 教室)講演「AI・ロボット技術の動向」他
第 54 回	11 月 14 日	CPD 合同勉強会(県庁本庁舎 1 階多目的ホール)講演 1「東京湾アクアライン開通 20 周年を迎えて」、講演 2「ITS と道路政策の最近の動向」
第 55 回	12 月 9 日	開業ノウハウ(きぼーる多目的室)
第 56 回	翌 1 月 13 日	新春講演会「南極観測の話」
第 57 回	2 月 4 日	防災講演会「きたるべき災害に備えて」
第 58 回	3 月 予定	支援事例報告「会員から 4 名」

- ・翌 4 月以降の提案についてもさらに調整・検討を進める。

## 3) 広報委員会（秋元委員長）（資料 6-7）

- ・会報第 6 号を HP に掲載した。今後同報メールで周知する。
- ・「千葉県支部のご案内」に各委員会・チームに活動状況や H29 年度組織などの紹介、及びポスター、パンフレットの作成を行う。
- ・広報委員会の担当を決めて、会報第 7 号(2018 年 3 月発行予定)では新しい特集として「技術者教育のエッセンス」や「エンジニアのための話し方」などを企画する。
- ・同報メールについては 1000 字以内の文字制限や、添付ファイルが不可の制限があるので、1000 字を超える場合は、「HP のお知らせ」ページに掲載し、概要とリンクを同報メールで送る方法を検討する。

## 4) 産学官連携チーム活動報告 10 月（宮田チームリーダー）（資料 6-8）

- ・WINI 気象文化創造センター（ウェザーニューズ社の研究開発団体）の助成を受けて千葉大学服部教授の共同研究(地震の予知:電磁気現象に着目)に今住幹事が参画しているのでチームとしても応援する。

## 5) 防災支援チーム報告（岡部幹事）（資料 6-9）

- ・千葉県と締結した「災害時における応急対策及び災害復旧の協力に関する協定書」を実のあるものにするために今後定例の勉強会を毎月最終土曜日に開催（ふなばしフェイス 5F）し支援体制を充実していく。
- ・支部幹事の積極的な参加（防災支援登録メンバー登録）をお願いする。  
登録は江藤政継チームリーダーに行う。
- ・「ふなばし市民活動 2018」（30 年 2 月 3 日）は、CNCP（土木学会のシビル NPO 連携プラ

ットフォーム) と連携して液状化実験計画を進める。

6) 科学技術・理科支援チーム (西田チームリーダー) (資料 6-10)

- ・10月7～8日の恒例の「千葉市科学フェスタ 2017」(きぼーる)にA,B,C3チーム(12名)として出展・参加する。
- ・材料費や交通費などの諸費用については本部に補助金を申請する。
- ・今後の予定は、SSH長生高校やSSH市立千葉高校と山下さんが引き続き調整を行う。
- ・「2017年第4回チャレンジSHIRASE」11月出展については、今住幹事が窓口で進める。

以上

[配付資料]

- (資料 6-1) 平成 29 年度 第 5 回支部役員会議事録 (案)
- (資料 6-2) 支部長報告
- (資料 6-3) 進藤金日子キャッチボール通信
- (資料 6-4) 平成 29 年度活動組織図
- (資料 6-5) 立替金の請求方法
- (資料 6-6) 企画委員会資料
- (資料 6-7) 広報委員会報告
- (資料 6-8) 第 5 回産学官連携チーム活動報告
- (資料 6-9) 防災支援チーム報告 (会議議事録など)
- (資料 6-10) 科学技術、理科支援チーム活動報告

議事録作成者

河北 慶介

議事録署名人 (署名捺印省略)

川畑 真一

熊田 成人

進藤 秀明